

授業科目 評価実習Ⅱ

【担当教員名】 臨床実習指導者および作業療法学科教員全員	対象学年	3	対象学科	作業
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	90
【一般目標：G I O】 臨床場面において、職業人としての適切な態度や行動のもとに、対象者に対する作業療法評価を実施することができる。そこから対象者の全体像を把握し、それを記録し報告することができる。				
【行動目標：S B O】 1. 職業人として、常識的な態度や行動をとることができる。 2. 対象者や臨床実習指導者と良好な人間関係を築くことができる。 3. 作業療法の評価計画を立案することができる。 4. 作業療法評価を実施することができる。 5. 評価結果から対象者の課題をまとめることができる。 6. 評価結果を記録し、報告することができる。				
回数	授業計画又は学習の主題			SBO 番号 学習方法・学習課題又は備考・担当教員
	＜オリエンテーション＞ ＜臨床実習（10月中の連続する2週間）＞ 精神・高齢・発達領域のいずれか一箇所 ＊指導は臨床実習先の臨床実習指導者が行う ＜実習セミナー＞ 評価実習Ⅰ・Ⅱ終了後にⅠとⅡを併せて実施する			1～5 実習 1, 6 グループワーク、発表
【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞
教科書				
参考書				
その他の資料				
【評価方法】 臨床実習指導者の評価・・・60％ 実習セミナーでの評価・・・40％		【履修上の留意点】 当科目を履修するためには、作業療法学科1年次から2年次に開講されているすべての必修科目（単位）を修得している必要がある。		